



3. 未来に完全に心を われ、 在を てないこと。人生においてバランスを保ち、あらゆる状 に 切な が出来るよう えること。

4. 批判に せず、 るぎない 度を保つこと。自らの の高さに比例して、人々の批判レベルが上昇することを知ること。また、批判を自らの欠点を する 会として利用し、自己向上につなげること。

5. 神を完全に り、善行に勤しむこと。これは幸福な人生を送るための必要条件なのです。

6. 平和 静寂 やすらぎを求めるのなら、それは神の念唱の中にあるということ を いたすこと。

7. 起きることは何であれ、神の御意に基づいたことであると 信すること。

8. 他人からの感 を求めないこと。

9. 最 の状 に えること。

10. 物事の 末は、たとえそれが理解し いことでも、自分にとって最善であるかも知れないということ。

11. 信仰者に定められたすべてのことは、最善のことであること。

12. 神の祝福を数え上げ、それらについて感 すること。

13. 自分は他の多くの人々よりも良い状 に置かれているということを思い起こすこと。

14. 安 は を にして れること。 に、安 は困 と共にあるのです。

15. 困 と安 のどちらにあっても、忍耐 く、または感 と共に唱念と礼 に立ち返るべきであること。



この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/2407>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。